

令和5年度第4回部活動地域移行検討委員会（書面会議） 会議録

意見集約期間 令和6年1月19日（金）～2月5日（月）

出席者 豊明市部活動地域移行検討委員会委員

事務局 豊明市教育委員会

議事録（意見集約結果）

1 諮問事項

（1）小学校の部活動の廃止（地域移行）の時期について

部活動の地域移行は、豊明市部活動地域移行検討委員会においても令和5年度から7年度の3年間を改革推進期間として位置づけ、中学校の休日の部活動については令和8年度には全ての部活動の地域移行を実施することを目標としていることし、小学校の部活動についてもそのスケジュールに合わせるタイミングで廃止（地域移行）することについて

【委員からの主な意見の内容】

- ・提案のとおりでよい。
- ・現場の状況や意見を反映させ、無理の無い形で段階的に進めてもよい。
- ・スケジュールありきで拙速である。

（2）小学校部活動の大会について

令和8年度から部活動の廃止（地域移行）することに向けて、大会の実施について以下のとおり見直し、実施していくことについて

- （1）令和6年度 従来通り大会を実施
- （2）令和7年度 交流試合等の実施を検討

【委員からの主な意見の内容】

- ・大会の趣旨を保護者に説明し、理解を得る必要がある。
- ・令和7年度末で部活動を廃止するスケジュールにあって新入部員の確保は難しいことが想定され、6年度、7年度の大会で試合が実施できるのか疑問である。
- ・他校との関わり合いの中で交流試合を重ねて経験を重ねていくことは良いと思われる。

（3）令和8年度以降の地域移行による活動について

民間事業者を活用することにより、現在の部活動として行っている一定の種目に限定して技術的な上達を目指していく方法ではなく、「児童の基礎体力の向上」や「多様な運動や文化的な活動を体験し、楽しむ」ことを目的とした活動の場とする方法を検討することについて

【委員からの主な意見の内容】

- ・ 小学校の時期は「多様な活動の機会」がよいと思われる。
- ・ 保護者と学校で認識の違いが生じないよう、体制の確立と情報の共有が必要。
- ・ 指導者を地域の方から募ったり、合同チームを結成するなど、応募状況などに応じて対応すべき。
- ・ 具体的な検討内容をイメージすることが難しい。

(4) その他の意見

- ・ 保護者に対して丁寧な説明を何度も行い、きちんと理解してもらう必要がある。
- ・ 全国の事例を研究し、修正しながら進めていくべきである。
- ・ 中学校の地域移行がどうなっていくのかが不透明の状況で、小学校の部活動の地域移行するのは難しいと思われる。